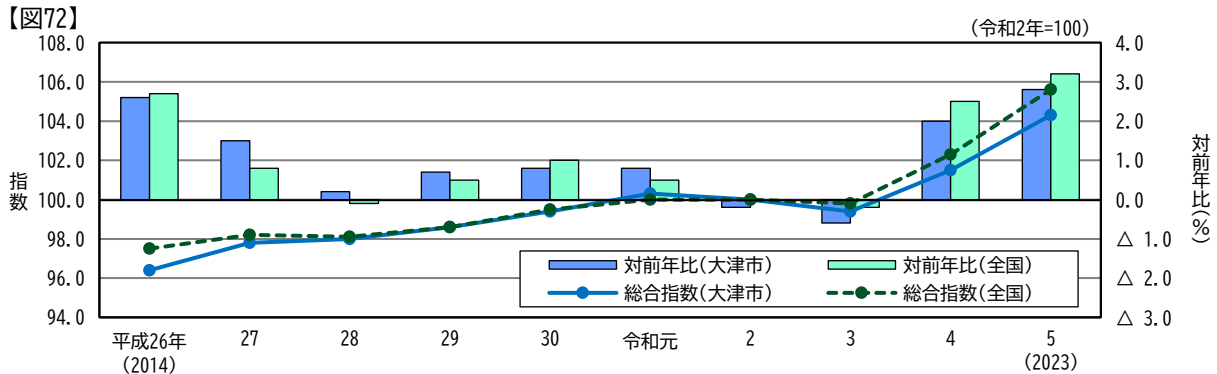


物価・家計

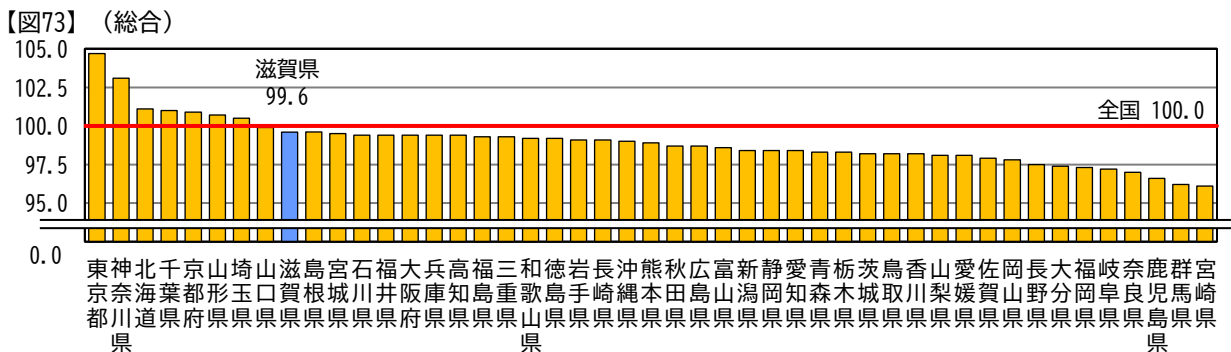
■消費者物価指数*1の推移



*1 世帯が購入する商品・サービスの価格の動きを月または年別に測って、基準となる時点の物価と比べたもの

「消費者物価指数」 総務省統計局

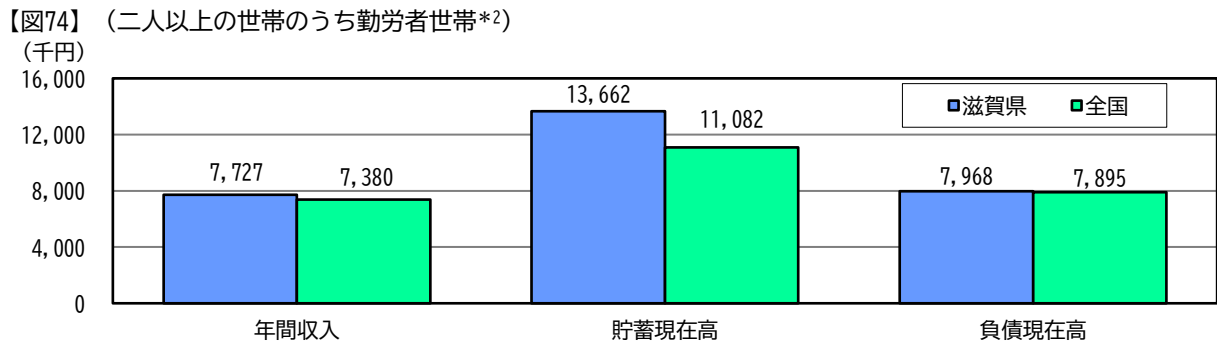
■消費者物価地域差指数



※ 持家の帰属家賃を含まない

「小売物価統計調査(構造編)」 総務省統計局 (令和4年平均)

■1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債額



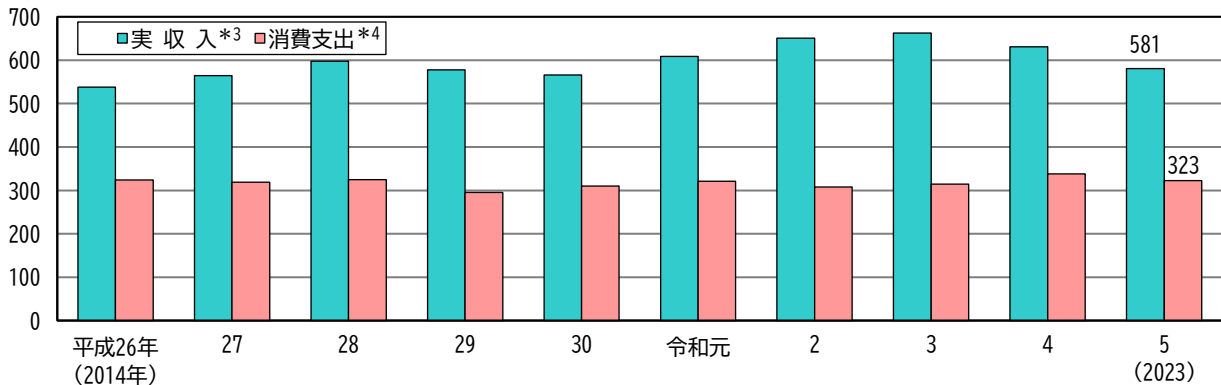
*2 世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯
ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯は含まない

「2019年全国家計構造調査」 総務省統計局

- ・大津市の令和5年の消費者物価指数は、令和2年を100とした総合指数で104.3となり、前年より2.8%増加した(全国は105.6で、前年より3.2%増加)。(図72)
- ・滋賀県の令和4年平均消費者物価地域差指数(持家の帰属家賃を除く総合)は99.6で、全国(100.0)より0.4ポイント下回っている。(図73)
- ・2019年全国家計構造調査によると、滋賀県の二人以上の世帯のうち勤労者世帯1世帯当たりの1年間の収入は772万7千円、貯蓄額は1,366万2千円、負債額は796万8千円となっている。(図74)

■1世帯当たりの家計収支の推移

【図75】二人以上の世帯のうち勤労者世帯1か月当たり家計収支の推移（大津市）
（千円）



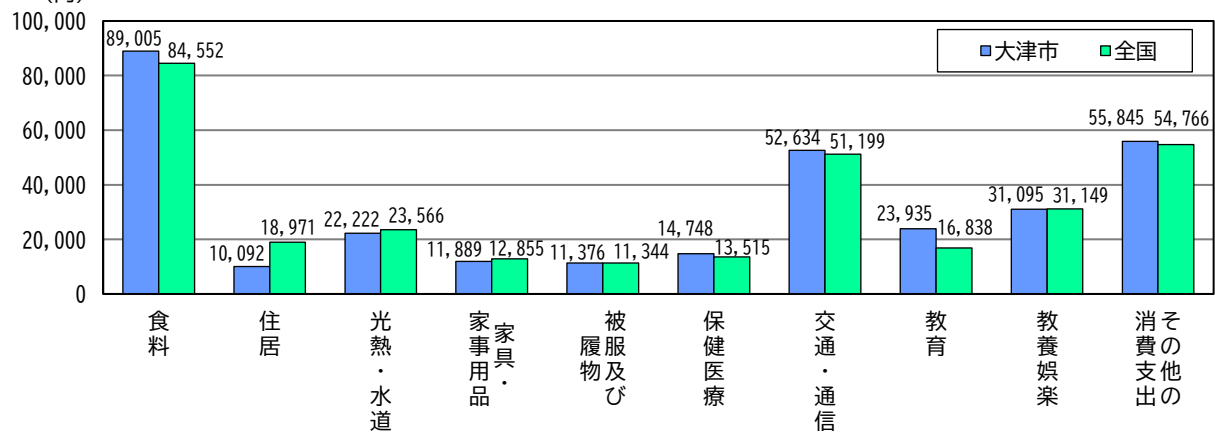
*3 いわゆる税込み収入であり、世帯員全員の現金収入を合計した額

*4 いわゆる生活費のことであり、日常の生活を営むに当たり必要な商品やサービスを購入して実際に支払った額

「家計調査」 総務省統計局

■1世帯当たりの消費支出

【図76】二人以上の世帯のうち勤労者世帯1か月当たり消費支出
（円）



「家計調査」 総務省統計局（令和5年）

くらしの数字

1世帯当たりの年間消費支出金額が全国1位から3位の品目＜令和3年～令和5年平均＞（大津市）

●全国1位

- ・他の穀類のその他 4,241円（例：パン粉、そば粉、ホットケーキの素）
- ・他の洋生菓子 1万2,801円（例：エクレア、シュークリーム、ワッフル）
- ・コーヒー 9,846円

●全国2位

- ・ハム 6,139円
- ・コロッケ 3,020円

●全国3位

- ・さつまいも 1,611円

※1世帯あたりの年間の数値を示していますが、調査対象世帯数が少ないため、令和3年から令和5年平均でトップ3にランキングされた品目のうち、令和元年から令和3年平均および令和2年から令和4年平均でも、上位に入っていたものを掲載しています。参考値として御覧ください。

「家計調査（二人以上の世帯）都道府県庁所在地及び政令指定都市ランキング」 総務省統計局

・令和5年の家計調査によると、大津市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯（平均世帯人員3.10人、平均有業人員1.71人、世帯主の平均年齢50.8歳）の1か月の実収入は580,811円、消費支出は322,841円で、前年と比べ実収入、消費支出ともに減少した。（図75）

・令和5年の大津市の1世帯当たりの消費支出を10大費目別に全国と比べると、食料、教育など6費目で上回っている。（図76）